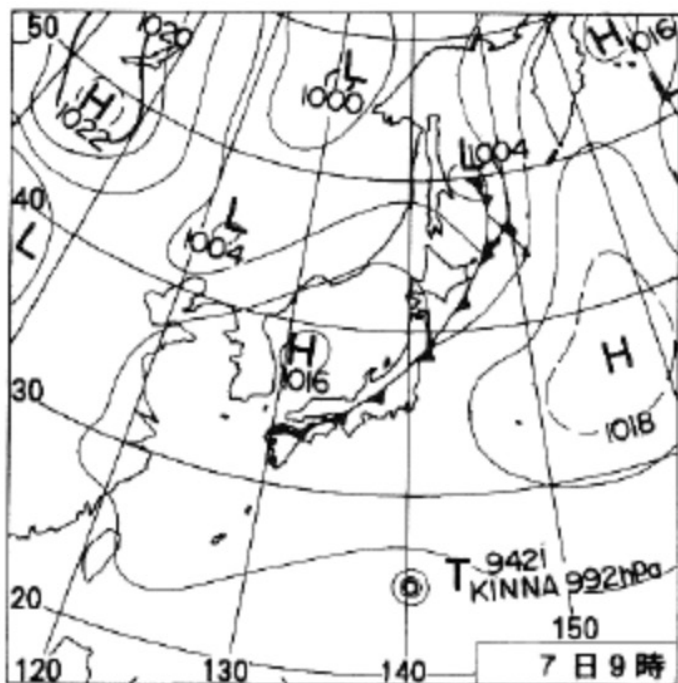


大阪府に大きな被害をもたらした過去の気象事例 「平成6年（1994年）9月7日の大雨」＜前線南下＞

豊中市で1時間91ミリの猛烈な雨。大阪国際空港及びその周辺で浸水被害が発生。

【概況】

9月6日午後には日本海北部の低気圧から伸びる寒冷前線が西日本をゆっくり南下した。これに伴い紀伊水道から暖湿気流が入り、近畿地方では局地的に前線の活動が活発となった。このため、6日21時過ぎから7日早朝にかけて大阪府北部から兵庫県南東部では積乱雲が急速に発達し、局地的に雷を伴った激しい雨が3～4時間続いた。豊中（大阪府豊中市）では、7日02時に1時間91ミリの猛烈な雨を観測したのをはじめ、同日の日降水量は207ミリに達した。このため、大阪国際空港及びその周辺で浸水の被害が発生した。



地上天気図9月7日09時

